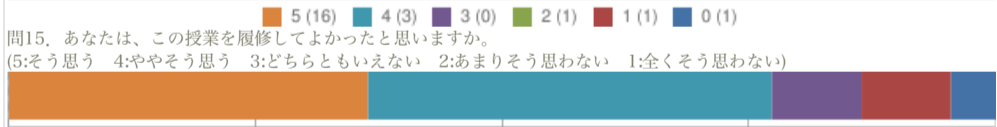
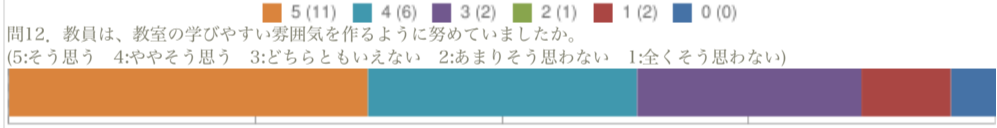
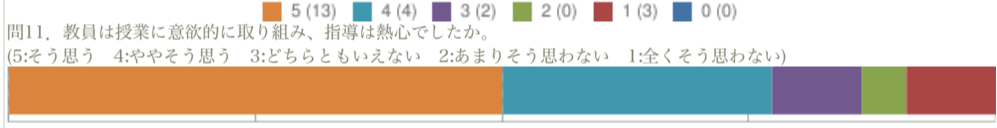
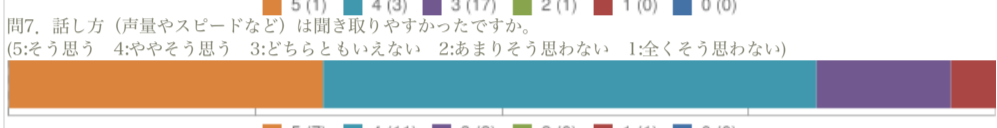
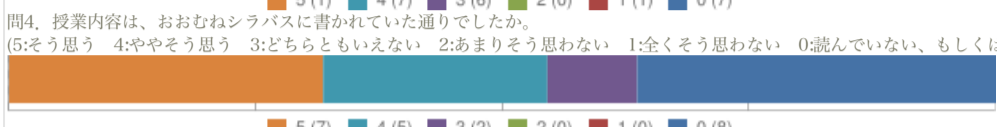
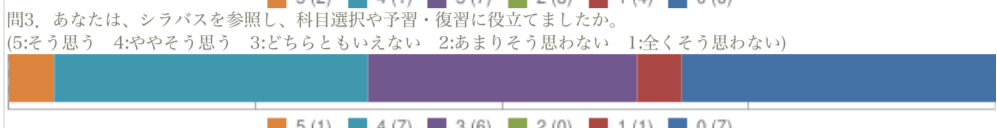
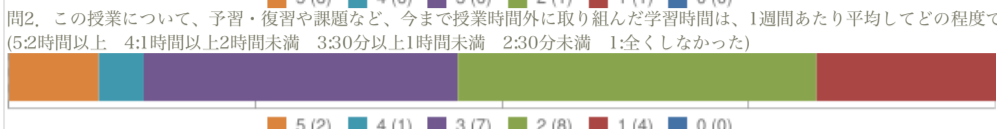
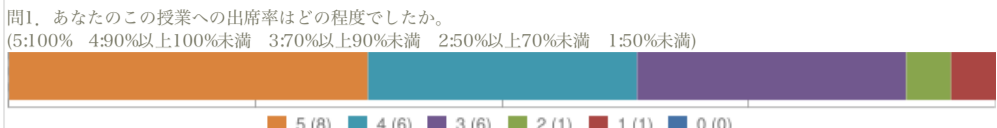




# 授業アンケート 2016年度 前期

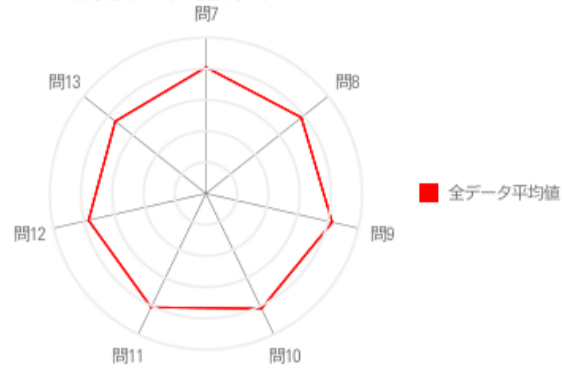
コマ、学部	金1 昼間学部人間科学科目	全データ数	22
科目名	科学の社会史	7割出席データ数	20
担当教員名	田中 浩朗	出席率未回答数	0
		7割出席割合	90.9



各質問の平均値集計

	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13
問	学習時間	シラバス	授業内容	難易度	進捗	話し方	用語	板書	資料の適切	指導の熱心さ	雰囲気	興味・関心
全データ平均	2.50	3.47	4.36	3.77	3.18	4.05	3.90	4.14	4.09	4.05	3.86	3.71
7割出席平均	2.55	3.64	4.36	3.80	3.20	4.05	3.95	4.21	4.25	4.20	3.84	3.63

各質問の平均値集計グラフ



## 所見票

### ● 授業アンケート集計結果について

1. 授業アンケートの集計結果について  
 授業の仕方に関する問7から問12までについては、5段階評価の平均値が3.9~4.1と若干低めの評価を得ました。難易度は、「難しすぎた」「やや難しかった」という回答が合計59%となりました。総合的な評価と見なすことのできる興味関心の深まり(問13)および自由設定した問15「あなたは、この授業を履修して良かったと思いますか」については、平均値がそれぞれ3.7と4.0であり、総合的に見ても若干低めの評価を得ました。なお、授業の進捗については、「ちょうど良かった」という3の回答が一番多く(77%)、大きな問題ないと考えられます。  
 昨年度のデータと比較してみると、全体的に評価は下がっています。例えば、総合評価にあたる問15「あなたは、この授業を履修して良かったと思いますか」については、4.5から4.0に下がりました。このように評価が下がった原因の一つとして考えられるのは、この科目での学習の仕方を理解しないままに受講を続けた学生が一定数いると思われることです。シラバスを読んでいない回答者が32%(7名)もいました。また、授業時間外の学習を「全くしなかった」と回答した受講者が18%(4名)いました。他のクラスでも同様の傾向は見られましたが、このクラスは特にその傾向が顕著となっています。受講者がシラバスを十分に理解し、この科目に適した学習をするよう促す工夫が足らなかったと思われる。  
 今学期新たに導入したオンライン小テストについては、自由設定した問14「あなたは、授業サイトのオンライン小テストがこの講義の理解度を高めるために役に立ったと思いますか」で尋ねましたが、平均値4.5と、今回の設問の中で最も高い値を示しており、この試みは受講者からも高く評価されました。

### 2. 自由記述欄の回答について

良かった点としては、下記のように授業サイトやオンライン小テストについて言及したものが複数見られました。  
 「授業サイトという形で、授業の振り返りや小テスト、質問への回答が見られたことがとても良かった」  
 「小テストで授業の復習やテスト勉強をすることができたこと。何回も受けられるのも良かった」  
 「毎回携帯から簡単にできる小テストで知識がより深まった」  
 また、授業中にビデオを見せたことに言及したものが複数ありました。  
 「ビデオの資料が講義の理解度や興味をさらに高めるものでよかった」  
 改善した方が良い点としては、小テストに関するものが多く見られました(かつこ内は教員からのコメント)。  
 「小テストの解説が、自分の選んだ選択肢だけでなく、すべての選択肢に解説が出ると良いと感じた」(小テスト受験後、すべての選択肢の解説が表示されるようにすることは可能ですので、今後改善したいと思います)  
 「期末考査の問題が小テストと問題がほとんど同じなのに単語を少し変えている感じで、せこかった」(内容をきちんと理解した上で小テストに解答しているかどうかを確認するためにそのようなしました。そうした「せこい」問題で間違える人は、内容の理解が不十分だということです)  
 「小テストを役立てたいのなら、中間・期末のテストにわざわざひっかけ問題を作る必要はないと思う」(ひっかけ問題ではなく、小テストそのまま出題すると、内容を十分理解していなくても正解できてしまうと思います)  
 「小テストの範囲からのみで出題が良いと思う」(今回は、事前に小テストを十分用意できなかったため、考査前に追加の問題を多数作成しました。今後は出題範囲を小テストの範囲でカバーできるようにしたいと思います)  
 「小テストは印刷できるようにしてほしい」(小テストの画面をプリンターで印刷することは可能だと思います)  
 その他の意見です。  
 「中間テスト、期末テストのマーク式は、いらぬと思う。人科なのに勉強させすぎ。専門の勉強の邪魔になったので、履修した事を後悔している」(人間科学科目も本学の教育にとって重要な部分です。人間科学科目ではさして勉強しなくてもよいという考えは間違っていると思います。勉強時間が足らなくなったとすれば、それは見積もりが甘かったのですから、今後は同時に履修する科目を減らすようにしてください)  
 「ほとんどの授業で時間が足りず、最後早口になっていて、よく分からなかった」(これは、1回の授業で内容を盛り込みすぎていたためですので、今後は減らそうと思います)

### 3. 今後の授業改善に向けて

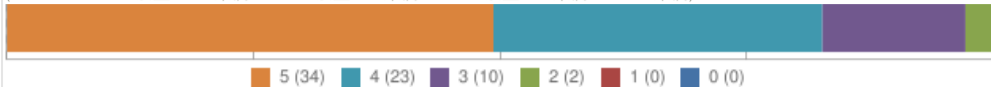
オンライン小テストについては、全般的に好評だったので、より学習に役立つよう改良を加えたいと思います。講義では、特に大事な部分に重点を置いて説明し、それ以外は授業サイトで自習できるようにしていきたいです。

# 授業アンケート 2016年度 前期

コマ、学部	土3 第二部人間科学	全データ数	69
科目名	科学の社会史	7割出席データ数	67
担当教員名	田中 浩朗	出席率未回答数	0
		7割出席割合	97.1

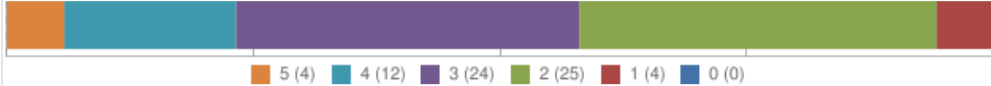
問1. あなたのこの授業への出席率はどの程度でしたか。

(5:100% 4:90%以上100%未満 3:70%以上90%未満 2:50%以上70%未満 1:50%未満)



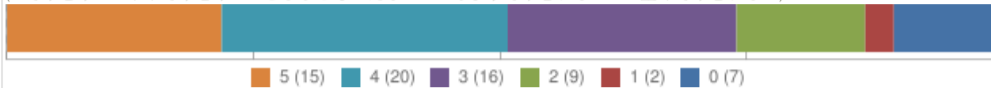
問2. この授業について、予習・復習や課題など、今まで授業時間外に取り組んだ学習時間は、1週間あたり平均してどの程度でしたか。

(5:2時間以上 4:1時間以上2時間未満 3:30分以上1時間未満 2:30分未満 1:全くしなかった)



問3. あなたは、シラバスを参照し、科目選択や予習・復習に役立てましたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



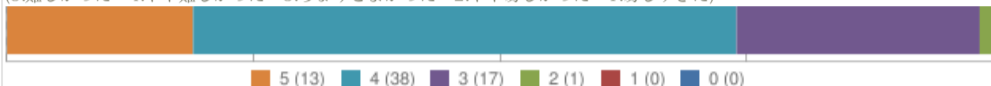
問4. 授業内容は、おおむねシラバスに書かれていた通りでしたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない 0:読んでいない、もしくは覚えていない)



問5. 授業内容の難易度はあなたに合っていましたか。

(5:難しかった 4:やや難しかった 3:ちょうどよかった 2:やや易しかった 1:易しすぎた)



問6. 授業の進度はあなたに合っていましたか。

(5:速すぎた 4:やや速かった 3:ちょうどよかった 2:やや遅かった 1:遅すぎた)



問7. 話し方（声量やスピードなど）は聞き取りやすかったですか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問8. 専門知識や用語の説明は分かりやすかったですか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問9. 板書やスライド、視聴覚教材などは、授業の理解を助けるものでしたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問10. 教科書や配布資料（デジタルコンテンツを含む）は役に立ちましたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問11. 教員は授業に意欲的に取り組み、指導は熱心でしたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問12. 教員は、教室の学びやすい雰囲気を作るように努めていましたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問13. この科目の内容について、興味と関心が深まりましたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問14.

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問15.

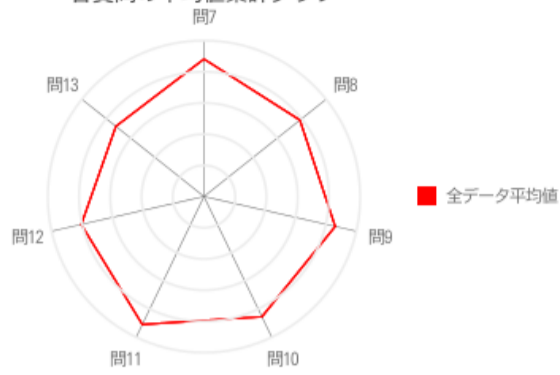
(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



各質問の平均値集計

	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13
問	学習時間	シラバス	授業内容	難易度	進度	話し方	用語	板書	資料の適切	指導の熱心さ	雰囲気	興味・関心
全データ平均	2.81	3.60	4.17	3.91	3.46	4.41	3.93	4.31	4.28	4.55	4.03	3.61
7割出席平均	2.82	3.63	4.16	3.91	3.46	4.39	3.91	4.32	4.27	4.58	4.06	3.64

各質問の平均値集計グラフ



## 所見票

### ● 授業アンケート集計結果について

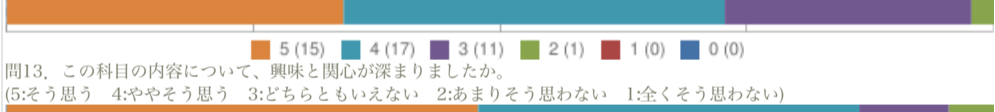
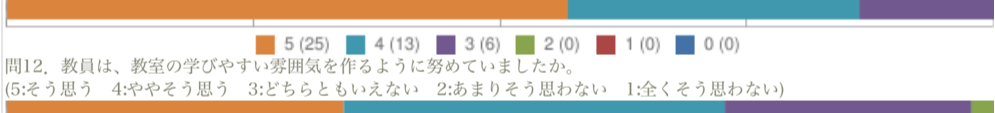
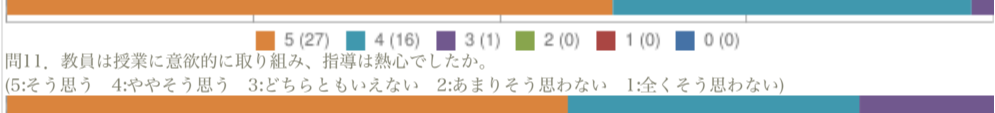
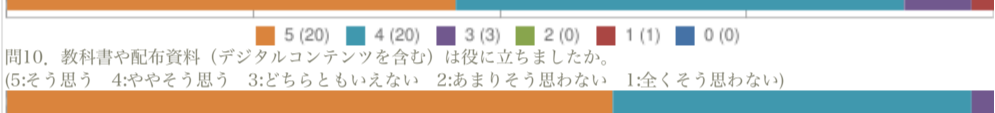
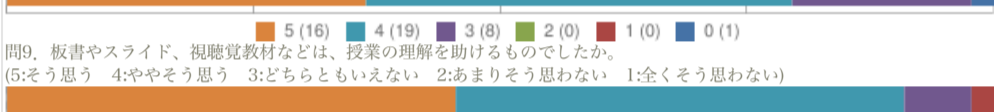
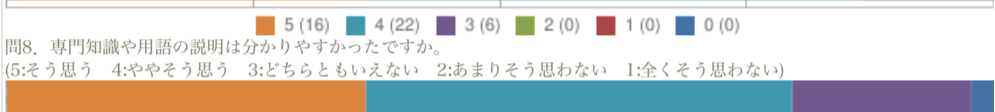
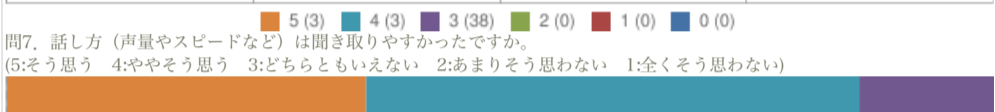
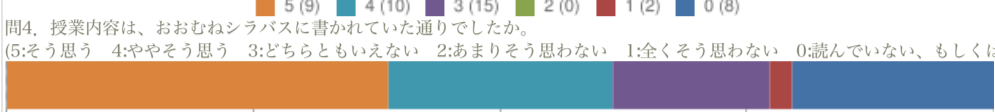
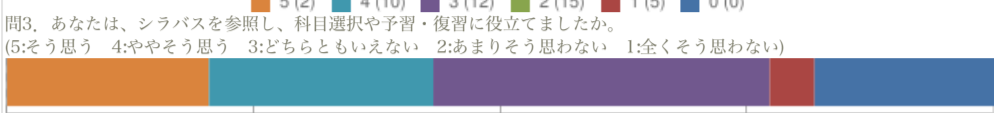
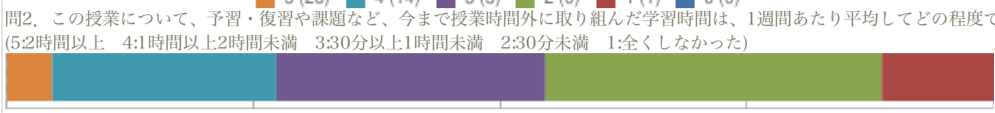
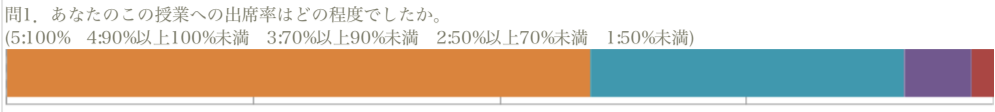
1. 授業アンケートの集計結果について  
 授業の仕方に関する問7から問12までについては、5段階評価の平均値が3.9~4.6とそれほど悪くない評価を得ており、大きな問題はないと考えられます。授業の進捗についても、「ちょうど良かった」という3の回答が一番多く(52%)、大きな問題ないと考えられます。  
 しかし、難易度は、「難しすぎた」「やや難しかった」という回答が合計74%となりました。また、総合的な評価と見なすことのできる興味関心の深まり(問13)および自由設定した問15「あなたは、この授業を履修して良かったと思いますか」については、平均値がそれぞれ3.6と3.7であり、若干低めの評価を得ています。

2. 自由記述欄の回答について  
 良かった点としては、次のように授業サイトやオンライン小テストについて言及したものが多数見られました。  
 「授業サイトなどの自習を補助する仕組みは大いに役立った」  
 「オンライン小テストが講義への理解を深めてくれたところ」  
 「授業サイトの資料、小テストはテスト勉強にとっても役立った」  
 「授業サイトに録音した講義をのせていて復習に役立った」  
 また、次のようにスライドやビデオ映像による説明について言及したのも多数見られました。  
 「図や映像など、見ているだけで理解を助けてくれるものを多く使っていたのがとてもありがたかったです」  
 「いろいろな例えも用いて説明してくれたので比較的わかりやすく、ビデオなども印象を深めるのにいいと思った」  
 その他、次のように授業方法のみならず内容等について言及したのもいろいろありました。  
 「授業での振り返りシートで復習ができてよかったと思う」  
 「中間、期末考査の全部が正解で得点を与えるやり方は本当の勉強ができて良いと思います」  
 「歴史の楽しさがわかった授業でした」  
 「年代ごとの科学の社会史を学んだので、流れがとても分かりやすかった」  
 「科学というものの奥の深さや成り立ちなどを学ぶことができてよかったと思った」  
 他方、改善した方が良い点としては、中間・期末考査に関するものが多く見られました。部分点がないということで、正答率が低くなり、難しかったという回答が多く見られました。そして、部分点を与えることや、持ち込み可とするなどの提案もありました。小テストをやりすぎて、授業を聴くがおろそかになったという回答もありました。小テストで答えを暗記すれば考査で点が取れると思ったのでしょうか。あるいは、授業中に小テストを受けていたのでしょうか？  
 テスト関係以外では、次のような回答がありました(丸かっこ内は教員からのコメント)。  
 「授業サイトの掲示板は、匿名制(管理者のみ実名がわかる)の方が良いと思う」(これは、私もそう思いましたので、今回はそうしたいと思います)  
 「授業サイトに授業で出たスライドを全部のせていただきたかったです。丸暗記の目的ではありません。社会人なので勉強できる時間が少なく、授業の録音したものが授業サイトにありますが、1時間半なので活用できませんでした」(こうした要望はかなり多数ありましたので、スライドの提供方法を再検討したいと思います)  
 「髪型だけではなく眉毛もとのえた方が良いと思います」(もう少しふさふさにしたいと思っています)

3. 今後の授業改善に向けて  
 評価の高かった小テストはさらに充実させていきたいと思っています。学力考査の問題は、難易度を下げるのではなく、高い難易度の問題でも解けるようにしっかりと理解できる講義と授業サイトを提供したいと思っています。授業スライドの提供は、受講者の皆さんの学習効果を最大にするような方法を工夫したいと思います。

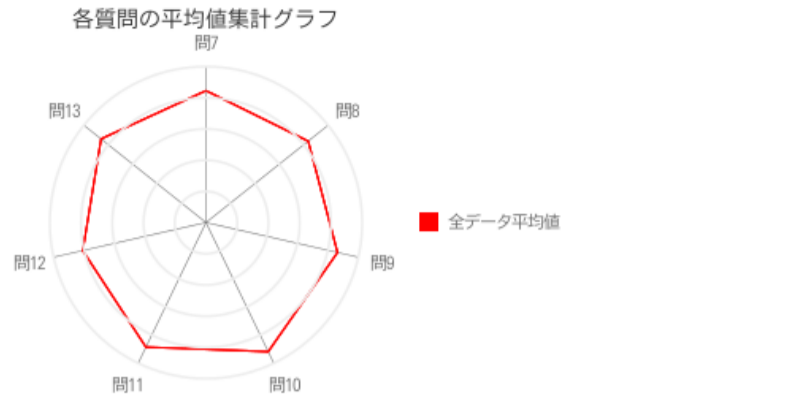
# 授業アンケート 2016年度 前期

コマ、学部	金2 昼間学部人間科学科目	全データ数	44
科目名	科学技術と現代社会	7割出席データ数	43
担当教員名	田中 浩朗	出席率未回答数	0
		7割出席割合	97.7



各質問の平均値集計

	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13
問	学習時間	シラバス	授業内容	難易度	進捗	話し方	用語	板書	資料の適切	指導の熱心さ	雰囲気	興味・関心
全データ平均	2.75	3.67	4.20	3.59	3.20	4.23	4.19	4.32	4.59	4.43	4.05	4.30
7割出席平均	2.74	3.66	4.18	3.60	3.21	4.21	4.17	4.30	4.58	4.42	4.02	4.28



## 所見票

### ● 授業アンケート集計結果について

1. 授業アンケートの集計結果について  
授業の仕方に関する問7から問12までについては、5段階評価の平均値が4.1～4.6と比較的良好な評価を得ており、大きな問題はないと考えられます。授業の難易度および進度についても、「ちょうど良かった」という3の回答が一番多く（それぞれ50%、86%）、大きな問題はないと考えられます。総合的な評価と見なすことのできる興味関心の深まり（問13）および自由設定した問15「あなたは、この授業を履修して良かったと思いますか」については、平均値がそれぞれ4.3と4.2であり、総合的に見てもそれほど悪くない評価を得ています。

今学期新たに導入したオンライン小テストについては、自由設定した問14「あなたは、授業サイトのオンライン小テストがこの講義の理解度を高めるために役に立ったと思いますか」で尋ねましたが、平均値4.6となり、この試みは受講者からも高く評価されました。

気になるのは、全体の20%（9名）の回答者が、シラバスを読んでいない、もしくは覚えていないと回答しています。シラバスには、この授業を履修する上で、つまり毎週受講し、学力検査を受けて単位を取得するために重要な情報が書かれていますから、これを読まなかった人、あるいは忘れてしまった人は、この授業を受けても十分な学習はできなかったと思われます。学生のみならずには、シラバスの重要性を是非理解して、履修科目選択の時だけでなく、受講の途中でも折に触れて確認していただきたいと思います。

### 2. 自由記述欄の回答について

良かった点としては、「オンライン小テストで授業の資料の一部を掲載したり、小テストを設けていただいたのが、理解を深めるのに非常に役に立った」「授業サイトでのけいじばん」など、授業サイトの掲載資料（授業スライドの一部など）、オンライン小テスト、掲示板（教員による振り返りシートの紹介、質問への回答、教員からの問題提起に対する受講者の意見投稿など）について触れたものが多数ありました。その他には、「説明の仕方がわかりやすく、おもしろかった。非常に興味深い授業でした」など説明の分かりやすさに触れたものも複数ありました。

他方、改善した方が良い点としては、「テストの難易度が高すぎると感じた」といった回答もありました。他のクラスでも授業スライドをすべてサイトに掲載してほしいという要望は多くありましたが、それが他の授業のレポート課題に対応するため、この授業に集中できないからというのは、正当な理由とは言えないと思います。この授業では他の授業のレポート課題に取り組み、この授業についてはサイトに掲載されたスライドで勉強するというのでは、この授業を受ける意味はありません。授業に集中できない人のためのスライド提供はしないつもりです。

### 3. 今後の授業改善に向けて

オンライン小テストについては、より使いやすく、また勉強になるようなものへと改良していきたいと思っています。スライドの提供については、授業を受けていなくても授業内容が分かるようなものではない形で、復習に役立つような方法を工夫したいと思います。掲示板での意見交換が今ひとつ活発にならなかったため、ニックネーム制を導入して、発言しやすくしたいと思っています。

# 授業アンケート 2016年度 前期

コマ、学部	土4 第二部人間科学	全データ数	59
科目名	科学技術と現代社会	7割出席データ数	57
担当教員名	田中 浩朗	出席率未回答数	0
		7割出席割合	96.6

問1. あなたのこの授業への出席率はどの程度でしたか。

(5:100% 4:90%以上100%未満 3:70%以上90%未満 2:50%以上70%未満 1:50%未満)



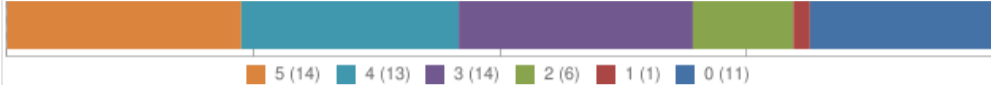
問2. この授業について、予習・復習や課題など、今まで授業時間外に取り組んだ学習時間は、1週間あたり平均してどの程度でしたか。

(5:2時間以上 4:1時間以上2時間未満 3:30分以上1時間未満 2:30分未満 1:全くしなかった)



問3. あなたは、シラバスを参照し、科目選択や予習・復習に役立てましたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



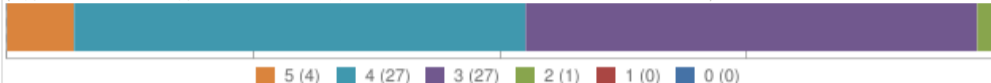
問4. 授業内容は、おおむねシラバスに書かれていた通りでしたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない 0:読んでいない、もしくは覚えていない)



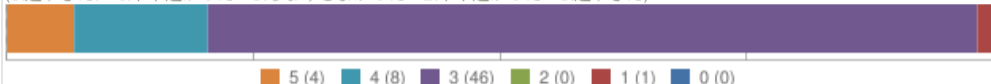
問5. 授業内容の難易度はあなたに合っていましたか。

(5:難しかった 4:やや難しかった 3:ちょうどよかった 2:やや易しかった 1:易しすぎた)



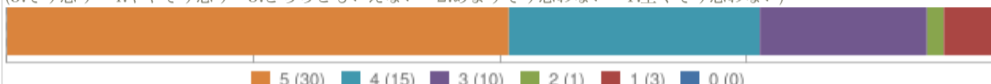
問6. 授業の進度はあなたに合っていましたか。

(5:速すぎた 4:やや速かった 3:ちょうどよかった 2:やや遅かった 1:遅すぎた)



問7. 話し方 (声量やスピードなど) は聞き取りやすかったですか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



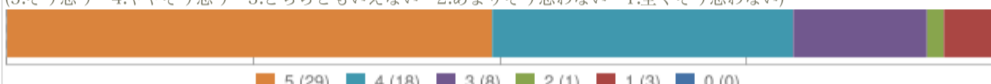
問8. 専門知識や用語の説明は分かりやすかったですか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問9. 板書やスライド、視聴覚教材などは、授業の理解を助けるものでしたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問10. 教科書や配布資料 (デジタルコンテンツを含む) は役に立ちましたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問11. 教員は授業に意欲的に取り組み、指導は熱心でしたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問12. 教員は、教室の学びやすい雰囲気を作るように努めていましたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問13. この科目の内容について、興味と関心が深まりましたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



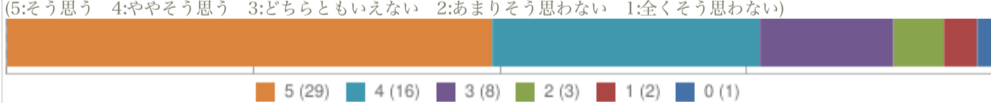
問14. あなたは、授業サイトのオンライン小テストがこの講義の理解度を高めるために役に立ったと思いますか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問15. あなたは、この授業を履修して良かったと思いますか。

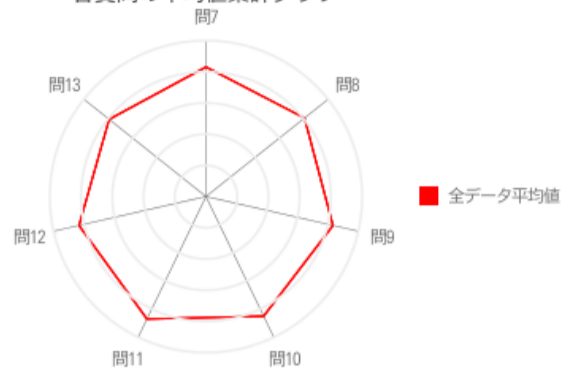
(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



各質問の平均値集計

	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13
問	学習時間	シラバス	授業内容	難易度	進度	話し方	用語	板書	資料の適切	指導の熱心さ	雰囲気	興味・関心
全データ平均	2.74	3.69	4.19	3.58	3.24	4.15	4.03	4.17	4.25	4.36	4.17	3.97
7割出席平均	2.75	3.74	4.20	3.56	3.21	4.21	4.09	4.23	4.33	4.42	4.25	4.05

各質問の平均値集計グラフ



## 所見票

### ● 授業アンケート集計結果について

1. 授業アンケートの集計結果について  
授業の仕方に関する問7から問12までについては、5段階評価の平均値が4.0~4.4と比較的良好な評価を得ており、大きな問題はないと考えられます。授業の進度についても、「ちょうど良かった」という3の回答が一番多く(78%)、大きな問題ないと考えられます。ただ、授業の難易度については、「難しすぎた」「やや難しかった」という回答の合計が53%となり、また問8「専門知識や用語の説明は分かりやすかったですか」が平均値4.0と比較的低めになり、受講者にとってやや難しく、分かりにくい授業だったと思われます。総合的な評価と見なすことのできる興味関心の深まり(問13)および自由設定した問15「あなたは、この授業を履修して良かったと思いますか」については、平均値がそれぞれ4.0と4.2であり、総合的に見てもそれほど悪くない評価を得ています。  
今学期新たに導入したオンライン小テストについては、自由設定した問14「あなたは、授業サイトのオンライン小テストがこの講義の理解度を高めるために役に立ったと思いますか」で尋ねましたが、平均値4.5と、今回の設問の中で最も高い値を示しており、この試みは受講者からも高く評価されました。  
気になるのは、全体の20%(12名)の回答者が、シラバスを読んでいない、もしくは覚えていないと回答しています。シラバスには、この授業を履修する上で、つまり毎週受講し、学力考査を受けて単位を取得するために重要な情報が書かれていますから、これを読まなかった人、あるいは忘れてしまった人は、この授業を受けても十分な学習はできなかったと思われます。学生のみさんには、シラバスの重要性を見非理解して、履修科目選択の時だけでなく、受講の途中でも折に触れて確認していただきたいと思います。

### 2. 自由記述欄の回答について

良かった点としては、  
「映像や資料、授業サイトを通して理解がしやすかった」  
「オンライン小テストは授業の理解を深める上で、とても役に立つと思う」  
「オンラインサイトがあるので、やむをえず休んでも安心した。小テスト機能はテスト勉強の助けになりました」  
など、授業サイトの有用性について触れている回答が多数を占めました。他には、  
「先生が客観的に事実だけを伝えていた点。説明に偏見がなく、問題を正しく認識できた気がします」  
「日本人の枠に取まるだけでなく、諸外国までに視野を広げてくれたのでうれしかったです」  
「質問に答えてくれたりなどのキャッチボールができる」という内容面や、私の講義姿勢に関する回答もありました。  
他方、改善した方が良い点としては、次のように小テストに関するものが多数を占めました(丸かっこ内は教員からのコメント)。  
「オンライン小テストについて。全体をまとめたランダム問題を作ってほしいです。その回の小テストだと、なんとなく解答を文章だけで記憶してしまいがちです(今学期は、授業の進行と同時に問題を作成していきまので、全体をまとめたランダム問題は出せませんが、来学期以降はそれが可能だと思います)」「小テストをスマートフォンでやると、表示がとても見づらい時が何度かあった(残念ながら、現在のサイトは完全にスマートフォンに最適化されていないようです。私の力ではそれを改善することはできませんので、見づらいつきはパソコン等で利用してください)」「1~13講の小テストを一覧で見れるようにしてほしい(問とこたえ)」「(これを実現すると、単に問いと答えを暗記する人が出てきそうですので、上記のランダム問題の方がいいと考えています)」「小テストは継続し、それを平常点とし、授業SNSの点数も反映させると、もっとやりやすくなると思います(授業SNSを復活させるつもりはないですが、小テストを何らかの形で平常点に反映させることは検討してみたいと思います)」「オンライン小テストの解説を一度に見られるページが欲しい。また、選択していない問題にも解説を表示してほしい(これは工夫により可能だと思います)」  
その他には、  
「掲示板に実名投稿はこのサイト以外から見られないと分かっている自分の書く文章に自信が無いため少し抵抗があった(次からは、ニックネーム制を導入して匿名性を高めたいと思います)」「なぜ点を取らせないようなテストを作るのか疑問に思います(点を取らせないためのテストではなく、正確に理解しているかどうかを確認するためのテストです。不正確な理解でも点が取れるのでは、テストの意味がありません)」「講義の中で直接取り上げなかったことをテストの問題にしたこと(この科目の勉強は、講義だけでは限られません。授業サイトで学ぶことも重視しています。そこで、講義では取り上げていなくても、授業サイトで扱った内容からも出題しました。出題範囲にもそのことは明記してあったと思います)」「  
といった回答もありました。

### 3. 今後の授業改善に向けて

オンライン小テストについては、より使いやすく、また勉強になるようなものへと改良していきたいと思っています。掲示板での意見交換が今ひとつ活発にならなかったため、ニックネーム制を導入して、発言しやすくなりたいと思います。